



新しい学期のはじまりに 一目標をもって挑戦し、しなやかな心を育む2学期にー

教頭 酒巻 智

今夏も全国的に記録的な猛暑が続いています。7月の道内の平均気温は、平年に比べ4.8度高く、統計を取り始めて以来、最も高くなったそうです。連日の厳しい暑さの中ではありませんでしたが、子どもたち、また保護者の皆様におかれましては、健やかに、充実した夏休みを過ごせましたでしょうか。本日より2学期が始まりました。長い休みを経て、子どもたちは学校の友達や教師との再会、2学期の活動に向けての新たな決意や期待感と共に、生活リズムを整えていくことへの難しさや学校生活への不安など、様々な思いを巡らせて登校してきたことと思います。

2学期は夏・秋・冬と季節を三つもまたぐ、学校の1年間の生活の中では最も長い期間となります。日常の学習活動、学習発表会をはじめとした学校行事などを通して、「目標をもって取り組むこと」、そして「挑戦すること」を大切に過ごしてほしいと思います。目標は、行動に意味を与え、挑戦はその目標に向かう力を育ててくれます。たとえ小さな一歩でも、自分で決めた目標に向かって進むことは、確かな成長につながるものと考えます。

挑戦には困難がつきものです。最近では、失敗を恐れて挑戦を避けたり、困難に直面するとすぐに「自分には無理」と諦めたりしてしまう子どもたちの姿が多くなったと言われています。感情のコントロールが難しく、落ち込んだり、不安や不満をうまく表現できなったりする場面もあります。これは、自己肯定感や自己効力感が十分に育っていないことが背景にあり、子どもたちを取り巻く家庭や社会の環境、個々の経験や体験など、様々な要因が絡み合っていると考えられます。だからこそ、私たち大人がどのように子どもたちと関わることがとても大切になってきます。

そんなときに自己の内面から働きかける力が「レジリエンス」です。もともとは物理学用語で、直接的には「回復力・復元力・弾性」といったものですが、転じて、人の心や精神的な面での「しなやかさ」、「ストレスや逆境、困難から立ち直る力」として使われています。これは、学びだけでなく、人間関係や日常生活の中でも大切な力です。例えば、友達との意見の違いに戸惑ったとき、自分の気持ちを整理して相手の話に耳を傾けること、テストで思うような結果が出なかったときに、「次はこうしてみよう」と前向きに考えること、こうした経験を通して、子どもたちは少しずつ心のしなやかさを身に付けていきます。失敗したときに「もうダメだ」と思うか、「次はこうしてみよう」と考えるか。その違いが、未来を大きく変えていきます。挑戦することを恐れず、失敗を学びに変え、何度でも立ち上がる—そんな姿勢が、子どもたちの可能性を広げてくれると考えます。

学校生活において子どもたちが挑戦できる環境を整えること、失敗を否定せず「そこから学べる」という価値観を伝えること、小さな成功体験を積み重ね「できた!」という感覚を育てること、そして、子どもたちそれぞれの気持ち・感情を言葉にして受け止めること。これらの積み重ねが、子どもたちの「しなやかな心=レジリエンス」を育む土台となると考えます。2学期も、教職員一同、子どもたちの小さな変化に気づき、温かく見守り、励ましながら、一人ひとりの成長に寄り添ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、今学期も温かい御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

8・9月

行事予定



日	曜	行事予定
25	月	2学期始業式（給食あり 短縮日課）、交通安全指導（～8/27）、教育実習開始
26	火	夏のゆるやか日課（全校5時間日課 14時頃下校）① 児童アンケート②、図書返却期間（～29日）
27	水	SC訪問日⑨
28	木	夏のゆるやか日課（全校5時間日課 14時頃下校）②
29	金	3年現地学習 BIG 東雁来店①
30	土	
31	日	
1	月	児童委員会⑦、図書貸出開始 後期教科書配付、縄跳び記録会③練習①
2	火	夏のゆるやか日課（全校5時間日課 14時頃下校）③ 生活週間（～9/8）、図書貸出開始 3年現地学習 BIG 東雁来店②
3	水	1年メロディオン講習会①
4	木	夏のゆるやか日課（全校5時間日課 14時頃下校）④ 1年メロディオン講習会② はるにれ4・5年 kitara 参加型音楽会
5	金	教育実習終了
6	土	
7	日	
8	月	クラブ⑥、縄跳び記録会③練習②、保健指導「命の学習・命の安全教育」（～12日）
9	火	人権教室（5年）
10	水	SC訪問日⑩
11	木	3年現地学習（ホクレンパールライス工場＆ロイズ当別工場）、2年出前授業（円山動物園獣医師さん）
12	金	5年出前授業命の学習（日程未定）
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	心臓検診（1年）
17	水	縄跳び記録会③練習③ 席書大会（申込者のみ、5校時終了後）
18	木	はるにれ学級校外学習（開拓の村）
19	金	短縮5時間日課（職員会議のため 14時頃下校）
20	土	
21	日	
22	月	遠足
23	火	秋分の日
24	水	SC訪問日⑪
25	木	学校だより発行予定、6年アルバム写真撮影
26	金	（遠足予備日）
27	土	
28	日	
29	月	クラブ⑦、縄跳び記録会③記録会
30	火	前期通知表手交



夏のゆるやか日課（全校5時間）

1学期開始当初に1・2年生で行った「ゆるやか日課」。夏休みが明けた2学期の開始時期にも設定します。

2学期当初の2週間で計4回、火曜日と木曜日に6時間目をカットし、14時頃に児童を下校させます。



遠 足

9月22日（月）（予備日26日（金））

行先 モエレ沼公園

学校から徒歩で往復します。現地ではペア学年による友遊あそびも行います。**給食なし・弁当持参になります。**

【持ち物】

- ・リュック ・体育帽子 ・お弁当
- ・水筒(水、お茶、スポーツドリンク)
- ・合羽 ・ハンカチ ・ティッシュ
- ・おやつ(300円以内、ガムを除く)
- ・敷物 ・ゴミ袋 (タオル、虫除け)

【雨天により延期の場合】前日に学校に置いておいた学習用具を使って5時間授業を行います。お弁当は雨でも必要です。その際は、予備日の26日（金）に遠足を実施しますが、**26日（金）は給食がありますので遠足実施でもお弁当は不要です。**

前期 通知表手交

9月30日（火）は、前期通知表手交日です。本校では、どのように評価を行っているのか、その方法や考え方等について、手交日に合わせて保護者の皆様にお伝えします。後日お知らせしますのでぜひ御覧ください。

女子トイレに生理用品新設

札幌市の取り組みとして、市内の小中学校の女子トイレに、急に生理になった場合や持ち合わせがない場合の緊急用として生理用品が常設されることになりました。本校でも本日から既に設置されており、学級指導を経て、使用を開始します。詳細は別途すぐるで配信しますので、御確認ください。



連載

第2回

スマホとゲームと小学生



第2回「SNSトラブル対応の極意は“見守り”」

学校では、「情報モラル教育」と称し、発達段階に応じて年間数時間ずつ、インターネット上でのスマホやゲームに関わるトラブルを回避する方法を授業で指導しています。

一方では、SNSトラブルの相談については、本校にも度々あります。小学生にスマートフォンを持たせる家庭が増えていることの表われです。ただ、SNSによるトラブルの相談を受けても、残念ながら学校の先生ができることはとても限定的です。学校外のことであり、加えてとても閉鎖的な空間でのやりとりであり、各家庭での使わせ方・ルールについての考え方の差も大きな障害となります。

トラブルの背景にあるのは、当然のことながら、子どもたちのコミュニケーションスキルの未熟さです。対面でのやりとりでも思いがすれ違ってトラブルになってしまうことがあります。表情が見えないSNSだと、それは尚更です。では、トラブルはどう防げばよいのでしょうか？ **その極意は“見守り”です。**ぜひ、トラブルに発展してしまう前に、保護者の方が気付いて、正しい使い方を指導してあげてほしいと思います。

SNSを提供する事業者のホームページを見てみると、概ね以下のようなことが書かれています。

LINE = 利用推奨年齢12歳以上

18歳未満は部分的機能制限

Instagram = 13歳未満登録不可

Tik Tok = 利用可能13歳以上

You Tube = 利用は13歳以上

(13歳未満は親または保護者の許可が必要)

※各社ホームページより



上記のように、主要なSNSアプリを運営する事業者は、利用できる年齢に制限を掛けています。つまり、小学生は多くの場合で利用対象者からはずれています。それでも、家庭の事情によりSNSを使わせることが多いようです。

- ・使い方が本来の目的に合っているか？
- ・使い方が家庭のルールに合っているか？
- ・トラブルが起きそうなやりとりは？

SNSを使わせるなら、機器の使い方をそばで見守ることのできる保護者が、よく見て、共に考えてあげることが大切です。



本校では教職員の研修を常に行っています。上の写真は、7月23日に行った「評価研修会」のひとコマです。児童の作品を評価するという、教員にとって大切な業務にスポットを当て、すべての担任の先生が一堂に会して研修を行いました。その場で学年団ごとに実際に評価を行い、全体に向けて評価の方法を報告しました。

教員の業務量を縮小していく必要がありますが、このように欠かせない業務があります。そのための研修の機会をこうして保証していく必要も一方ではあるのです。



【10月の予告】

「5年生現地学習」に関わる日課変更

10月15日（水）に行う5年生現地学習について事前にお知らせがあります。社会科の学習に関連して道央札幌郵便局、豊平川河川防災ステーションを、そして函工の鑑賞活動を行うためにモエシ沼公園を巡る予定です。帰校時刻が14：40頃を予定しており、当日は水曜日（5時間授業）ではありますが6時間授業とさせていただきます。代わりに、前日14日（火）を5時間授業とさせていただきます。予め御了承ください。

【10月の予告】

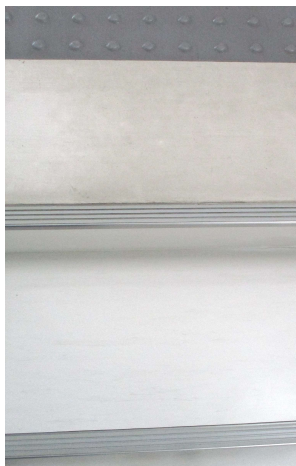
札幌市教育研究推進事業「秋の研究集会」

10月21日（火）に札幌市教育研究推進事業 秋の研究集会が行われます。全学年、短縮4時間日課（給食あり）となります。下校は、13時頃となります。

【重要】

当日、3年1組鍵主学級が5校時目に国語の授業を公開することになりました。そのため、3年1組の児童のみ14時15分頃に下校となります。

【コラム】夏休み中の学校では・・・



夏休み中の学校の中はどうなっているのか。少し気になりますか。実は、児童がいる期間とは少し様子が違ってきます。

一番大きな出来事と言えば、廊下や階段の一斉清掃です。用務員の太田さんが連日、朝から晩まで

作業を続けていました。

廊下や階段を封鎖し、まず洗浄作業。専用の洗剤を使い、機械と手作業を織り交ぜながら少しずつ丁寧に汚れを落としていきます。今夏は長年を掛けて黒ずんでしまっていたワックスをはがしたため、作業量は膨大だったそうです。日によっては、別の学校の用務員さんも応援に駆け付けてくださり、ぐんぐん作業が進んでいきました。上の写真は、東階段の写真です。上の段はこれまでの床の色。下の段は洗浄後です。洗浄前と洗浄後の色の違いがはっきりと分かることと思います。その後、ワックスを塗り直して作業が完了。また次の階段へ・・・と、夏休み中は用務員さんによる作業がこうして大規模に続いていくのです。

次に来校する機会があれば、ぜひ廊下や階段の床の色の違いを感じてみてください！

